

## 第1会場 2025年7月12日（土）

9:00～10:00 モーニングセミナー

座長 谷島 伸二（鳥取大学医学部整形外科 准教授）

▶ P.36

MS 脊椎固定術後 SSI に対する CLAP の適用とその効果  
これまでの実績と今後の展開

筑波大学 医学医療系 整形外科 運動器再生医学学

たかはし ひろし  
高橋 宏

共催：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

10:10～11:10 主題5 骨折関連感染症～アウトカムを向上させる工夫～

座長 圓尾 明弘（はりま姫路総合医療センター 整形形成外傷センター）

鈴木 卓（帝京大学医学部救急医学講座）

▶ P.72

MT5-1 骨折関連感染症における部位別の治療成績の比較—多施設研究—

兵庫県立加古川医療センター 整形外科

たかはら しゅんすけ  
高原 俊介

MT5-2 Late phase fracture-related infection に対する持続局所抗菌薬灌流（CLAP）の  
治療効果—多施設研究—

兵庫県立西宮病院 整形外科・外傷再建センター

にいくら たかひろ  
新倉 隆宏

MT5-3 当院で治療した骨折関連感染症（FRI）の治療成績を用いた FRI 分類の臨床的意  
義と成績不良因子の検討

神戸大学 大学院 整形外科

にしだ りょうた  
西田 亮太

MT5-4 脛骨開放骨折後の骨折関連感染に対する治療成績と課題

湘南鎌倉総合病院 外傷センター

はせがわまさゆき  
長谷川真之

MT5-5 骨髓炎・感染性偽関節に対する抗菌薬含有セメント髄内釘を用いた治療経験

久留米大学 整形外科学講座

まつうら みつひろ  
松浦 充洋

MT5-6 インプラント感染に対する高気圧酸素治療

川瀧整形外科病院

かわしま まさゆき  
川瀧 真之

11:20～12:20 教育研修講演3

座長 松瀬 博夫 (久留米大学病院リハビリテーション部)

▶ P.34

診療科の枠を越えた知見：周術期管理・栄養治療学の立場から

久留米大学医学部 外科学講座

いしばし のぶや  
石橋 生哉

12:35～13:35 ランチョンセミナー3 整形外科手術における合併症対策の最前線

座長 山本 謙吾 (東京医科大学 整形外科)

▶ P.39

LS3-1 人工関節手術における感染対策 up to date - 国際コンセンサス会議を踏まえて -  
横浜市立大学 整形外科 ちえ ひよんみん  
崔 賢民

LS3-2 確実性と整容性を実現する縫合のテクニック ～形成外科医の視点から～  
九州大学病院 形成外科 かどた ひでき  
門田 英輝

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メドテック

13:45～14:45 教育研修講演4

座長 平岡 弘二 (久留米大学医学部 整形外科学教室)

▶ P.35

診療科の枠を越えた知見：法律家の立場から

関谷・宗像法律事務所

むなかた ゆう  
宗像 雄

14:55～16:05 主題6 脊椎感染症～近年の傾向と標準化治療～2

座長 加藤 剛 (市立青梅総合医療センター 整形外科)

宮本 裕史 (神戸労災病院 整形外科)

▶ P.78

MT6-1 J-DOS（骨関節手術部位感染の要因に関する疫学調査）からわかる脊椎手術 SSI  
対策の現状

中野島整形外科

やまだ こうじ  
山田 浩司

MT6-2 脊椎術前メチシリン耐性皮膚常在菌保菌者に対する術前バンコマイシンの SSI  
予防投与効果の検討

弘前大学大学院 医学研究科 整形外科

おの あつし  
小野 惇

MT6-3 脊椎手術における予防的バンコマイシン術野投与は術後深部感染発生率を低下  
させるか

吉野川医療センター 整形外科

あべ はやと  
阿部 勇人

MT6-4 腰椎変性疾患に対する脊椎インストゥルメンテーション手術後手術部位感染によるインプラント抜去に関与する因子の検討

杏林大学 整形外科 こにし かずまさ  
小西 一斉

MT6-5 脊柱変形術後一次縫合創に対する予防的陰圧閉鎖療法 (iNPWT) の有用性の検討

東京慈恵会医科大学 整形外科科学講座 かつみ しゅんすけ  
勝見 俊介

MT6-6 脊椎インプラント関連感染診断マーカーとしての D ダイマーの診断精度の検証

北里大学 医学部 整形外科科学 いけだ しんすけ  
池田 信介

MT6-7 棘突起縦割による死腔減少が後方椎体間固定術後感染リスクを軽減する

松阪市民病院 やまだ じゅんいち  
山田 淳一

16:05～16:15

閉会式

16:30～18:30 ICD 講習会

座長 佐藤 公昭 (久留米大学医学部 整形外科科学教室)

細菌感染症診断におけるゲノム・メタゲノム情報の活用

久留米大学感染医学講座基礎感染医学部門 おぐら よしとし  
小椋 義俊

当院における医療器材関連感染の実例と対策

久留米大学医学部感染制御学講座 わたなべ ひろし  
渡邊 浩

## 第2会場 2025年7月12日（土）

9:15～9:43 一般演題06 脊椎感染症 1

座長 井澤 一隆（国立病院機構大阪刀根山医療センター 整形外科）

喜安 克仁（高知大学医学部 整形外科）

▶ P.109

OS06-1 アトピー性皮膚炎に関連した壮年期化膿性脊椎炎の一例

久留米大学整形外科

もりと しんじ  
森戸 伸治

OS06-2 脊柱変形術後近位固定端に化膿性脊椎炎を発症した2例

東京慈恵会医科大学 整形外科科学講座

よしだ みどり  
吉田 碧

OS06-3 マゴット（医療用ウジ）セラピーを行った、頸椎術後 SSI の1例

熊本セントラル病院

まつお あつし  
松尾 篤志

OS06-4 術後免疫抑制薬や分子標的薬を開始、再開後創部が離解した2例

旭川医科大学

せのお いっせい  
妹尾 一誠

9:50～10:18 一般演題07 人工関節周囲感染 2

座長 内尾 祐司（島根大学医学部整形外科）

森 成志（近畿大学奈良病院 整形外科）

▶ P.113

OS07-1 当院における PJI の治療成績の検討 — CLAP vs non-CLAP —

神戸大学 大学院 整形外科

おおえ けいすけ  
大江 啓介

OS07-2 人工膝関節周囲感染に対するインプラント温存の治療成績

坂下厚生総合病院 整形外科

きくち ただし  
菊地 忠志

OS07-3 人工膝関節置換術後の感染例における血清カルシウムおよびリン値の変化

浜松医大整形外科

はなだ みつる  
花田 充

OS07-4 感染人工膝関節に対する人工関節温存抗菌薬入り骨セメント充填術の効果

藤田医科大学 整形外科

のじり しょう  
野尻 翔

10:25~11:07 一般演題08 人工関節周囲感染3

座長 園畑 素樹 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 佐賀中部病院)

立岩 俊之 (東京医科大学 整形外科学分野)

▶ P.117

OS08-1 人工膝関節後の急性深部感染に対し鏡視下デブリドマンと関節内高濃度抗菌薬投与で感染治癒に成功した5例の検討

関西医科大学附属病院 整形外科 <sup>やました ゆうき</sup>  
山下 裕己

OS08-2 人工膝関節周囲感染に対し簡便な閉鎖式持続灌流装置を用いた持続局所抗菌薬灌流療法を行いインプラントを温存し得た経験

公立小浜温泉病院 整形外科 <sup>たなかまさみつ</sup>  
田中優砂光

OS08-3 人工膝関節全置換術後の感染症と鑑別に苦慮した大腿部の広範な皮下気腫の一例

日本生命病院 整形外科・リハビリテーション科 <sup>つじ しげよし</sup>  
辻 成佳

OS08-4 真菌感染が合併した感染性人工股関節の2例

三重大学大学院医学系研究科 整形外科 <sup>わかばやし ひろき</sup>  
若林 弘樹

OS08-5 人工股関節感染の存在により観血的整復術を要した人工股関節脱臼の1例

旭川医科大学 整形外科学教室 <sup>みつたけ りょう</sup>  
光武 遼

OS08-6 人工肘関節感染による人工関節抜去後の骨欠損に対し有茎骨移植を併用した関節固定術を行った一例

旭川医科大学病院 <sup>ふじさわ たくま</sup>  
藤澤 拓真

11:15~11:43 一般演題09 骨髓炎・腱鞘炎

座長 有島 善也 (恒心会おぐら病院 整形外科)

吉井 雄一 (東京医科大学茨城医療センター 整形外科)

▶ P.123

OS09-1 手指骨髓炎に対する持続局所抗菌薬灌流 (CLAP) の治療成績

兵庫県立加古川医療センター 整形外科 <sup>ふじわら ゆう</sup>  
藤原 悠

OS09-2 BCG 骨髓炎の3例

埼玉県立小児医療センター 整形外科 <sup>ながおか たくま</sup>  
永岡 拓馬

OS09-3 化膿性屈筋腱腱鞘炎に対するパルス洗浄を用いた手術成績

独立行政法人 地域医療機能推進機構 佐賀中部病院 整形外科 <sup>つばね りょうへい</sup>  
坪根 遼平

OS09-4 大腿骨慢性骨髓炎に併発した単発性骨形質細胞腫の1例

旭川医科大学 整形外科学講座 <sup>もりやま あんな</sup>  
森山 杏菜

11:50~12:18 一般演題10 骨髓炎

座長 原口 直樹 (聖マリアンナ医科大学 整形外科科学講座)  
水木 伸一 (松山赤十字病院 リウマチ膠原病センター)

▶ P.127

OS10-1 犬咬傷から発生した第1中手骨骨髓炎を CLAP で治療した1例

兵庫県立西宮病院 整形外科・外傷再建センター

にいくら たかひろ  
新倉 隆宏

OS10-2 糖尿病性足壊疽に対する CLAP の有効性: 第3趾切断術のみで患肢温存が可能であった1例

済生会宇都宮病院 整形外科

はやかわ か つ や  
早川賀津野

OS10-3 関節リウマチの趾間皮膚びらんから MRSA 骨髓炎を呈した1例

鎌ヶ谷総合病院 整形外科

もちづき たけし  
望月 猛

OS10-4 成人における Salmonella 大腿骨頸部骨髓炎・化膿性股関節炎の1例

川崎医科大学 運動器外傷・スポーツ整形外科

ひらい かずと  
平井 一人

12:35~13:35 ランチョンセミナー 4

座長 平岡 弘二 (久留米大学医学部 整形外科科学教室)

▶ P.41

LS4 骨粗鬆症診療アップデート: 薬剤関連顎骨壊死ポジションペーパー改訂事項も含めて

産業医科大学 医学部 整形外科

つかもと まなぶ  
塚本 学

共催: 帝人ヘルスケア株式会社

13:45~14:20 一般演題11 脊椎感染症2

座長 金子慎二郎 (藤田医科大学医学部 脊椎外科学講座)  
今林 英明 (済生会中央病院 整形外科)

▶ P.131

OS11-1 シミュレーションソフト「Pycsim」により、長期リネゾリド投薬が可能となり、治癒した MRSA 化膿性脊椎炎の1例

船橋市立医療センター 整形外科

そめや ゆきお  
染谷 幸男

OS11-2 診断・治療に難渋した真菌性脊椎炎の1例

小波瀬病院整形外科

やまね ひろとし  
山根 宏敏

OS11-3 高齢者に発症したサルモネラ属菌による腸腰筋膿瘍の1例

JA 岐阜厚生連中濃厚生病院 整形外科

かんだ しげと  
神田 滋人

OS11-4 重度アトピー性皮膚炎 (atopic dermatitis: AD) の皮膚病変が感染経路となった *Staphylococcus aureus* (S. aureus) 菌血症による化膿性脊椎炎 (pyogenic spondylitis: PS) の再燃例

博慈会記念総合病院整形外科

まちだ まさふみ  
町田 正文

OS11-5 PSAD から PPS へ：化膿性脊椎炎に対する当院の分岐点戦略と MIST 導入の判断基準

久留米大学 整形外科

よこすか きみあき  
横須賀 公章

14:25~15:00 一般演題12 腫瘍関連感染症

座長 尾崎 敏文 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 整形外科学)

阿部 哲士 (吉川中央総合病院)

▶ P.136

OS12-1 腫瘍用人工関節深部感染の治療成績

久留米大学 整形外科

はまだ てつや  
濱田 哲矢

OS12-2 腫瘍用人工膝関節全置換術後に発生した深部感染症2例の経験

帝京大学溝口病院 整形外科

しぶや いさお  
澁谷 勲

OS12-3 軟部肉腫切除後の股関節周囲遅発性感染・瘻孔形成に対して高気圧酸素療法が奏功した1例

名古屋市立大学 整形外科

きむら ひろあき  
木村 浩明

OS12-4 多発性骨髄腫の脊椎固定術後に発症した重症 MRSA 感染症の一例

久留米大学整形外科

もりと しんじ  
森戸 伸治

OS12-5 甲状腺癌の第2胸椎骨転移に脊椎後方除圧固定術後8年に発症した遅発性深部感染に対して V.A.C. VeraFloR 治療後、有茎広背筋弁を施行した1例

徳島県鳴門病院 整形外科

ふくた ゆうすけ  
福田 雄介

15:05~15:47 一般演題13 難治性感染・合併症

座長 須藤 啓広 (ヨナハ丘の上病院 整形外科)

今釜 崇 (山口大学 整形外科)

▶ P.141

OS13-1 新鮮アキレス腱縫合術後、陳旧アキレス腱再建術後感染に閉鎖性陰圧療法を行った2例

国立病院機構 埼玉病院 整形外科

とちぎ ひろかず  
棚木 弘和

OS13-2 救命し得た劇症型溶血性レンサ球菌感染症による多関節性化膿性関節炎の1例

藤田医科大学 医学部 整形外科

すずき ともひろ  
鈴木 智博

OS13-3 胸骨正中切開後胸骨骨髓炎術後の胸骨欠損に対してロッドとケーブル及び抗生剤含有セメント包埋を用いた再建で呼吸障害と術後感染が改善した1例

東京都立墨東病院      <sup>まえだ</sup>前田    <sup>ちひろ</sup>千尋

OS13-4 感染を伴う仙骨部褥瘡に対し外科的縫合で治療を行った1例

須崎くろしお病院 整形外科      <sup>さの</sup>佐野    <sup>としひろ</sup>俊広

OS13-5 敗血症性ショックに対するノルアドレナリン投与で四肢末梢壊死をきたした1例

松戸整形外科病院      <sup>もりやみちる</sup>守屋美知瑠

OS13-6 抗菌薬局所持続灌流療法（CLAP）を施行し、血中ゲンタマイシン濃度が著しく上昇した高度腎機能障害の三症例

東京都済生会中央病院 整形外科      <sup>かつやま</sup>勝山    <sup>えり</sup>詠理